

ものづくり産業のグリーン・デジタル推進セミナー



11／17(金)参加無料

オンライン併催

セミナー：13:30～15:30

会場：TKP札幌駅カンファレンスセンター

相談会：15:30～16:30

北海道では「ゼロカーボン北海道」や「Society5.0推進計画」に対応し、道内ものづくり企業の脱炭素・DX推進による生産性向上及び競争力強化を図っている。

そのような中、製造業においてもサプライチェーン全体での脱炭素化に向けた動きも加速しており、製品製造時のCO₂削減・省エネが求められている。また、ICTやAI、ロボット等の未来技術を活用し、そこから得られる様々なデータの蓄積・分析・利活用による生産性の向上、新たなサービスの創出など、デジタル化によるイノベーションの実現も求められている。

そこで、本セミナーでは道内ものづくり企業がサプライチェーン全体での脱炭素化の動きに対応できるよう、省エネの考え方、取り組み事例を紹介。さらに、「Society5.0」実現に向けた取り組みにあたり求められる未来技術の考え方や活用方法を紹介し、個別の相談会も合わせて実施します。

セミナープログラム

1. 「トヨタ自動車北海道における省エネ改善活動のアプローチと事例紹介」

トヨタ自動車北海道株式会社

アドバンスドBC企画推進室 CNグループ 主幹 佐藤 亮平 氏



2. 「生成AIについて（製造業での活用事例等）」

NTT東日本 地域共創担当 担当課長

HOP(Hokkaido Open Platform)事務局 チームリーダー 河井 潤 氏



3. 「ノーステック財団の支援事業説明」

公益財団法人北海道科学技術総合振興センター

ビジネスソリューション支援部 副部長 黒澤 辰憲



主催：北海道

運営：公益財団法人 北海道科学技術総合振興センター（ノーステック財団）

会場案内・各種お申込等、詳細は裏面をご覧ください！

セミナー・個別相談会

【セミナー】13:30～15:30

1. 演題：「トヨタ自動車北海道における省エネ改善活動のアプローチと事例紹介」

講師：トヨタ自動車北海道（株）アドバンスドBC企画推進室 CNグループ 主幹 佐藤 亮平氏

概要：カーボンニュートラル達成のシナリオ、省エネ活動体制と人材育成、改善事例の紹介。

2. 演題：「生成AIについて（製造業での活用事例等）」

講師：NTT東日本 地域共創担当 担当課長

HOP(Hokkaido Open Platform)事務局 チームリーダー 河井 潤氏

概要：生成AIの概要、ChatGPTの活用について説明。

3. 演題：「ノーステック財団の支援事業説明」

講師：公益財団法人北海道科学技術総合振興センター

ビジネスソリューション支援部 副部長 黒澤 辰憲

概要：本事業やDX関連でノーステック財団が携わっている支援事業の説明、補助金の紹介。

【個別相談会】15:30～16:30 ※事前予約制（予約された方優先、空きがあれば当日受付可）

- ・セミナーでの質疑応答の時間は設けておりませんので、ご質問・ご相談を希望される方は、是非、ご参加ください。オンライン参加の方は、当財団宛て、メールにてお問合せください。

各種詳細について

セミナー

会場（オフライン）またはオンラインでの参加が可能です

会場

会場：TKP札幌駅カンファレンスセンター ホール3C
札幌市北区北7条西2-9 ベルヴュオフィス3階

オンライン

配信：ZOOMウェビナー（お申込後、視聴用URLをメールにてお送りいたします）

個別相談会

個別相談会に参加ご希望の方は 事前に下記よりお申込みください

相談ブース

会場：TKP札幌駅カンファレンスセンター ホール3C
※セミナー終了後、同一会場での実施

お申込み先（セミナー・個別相談会 共通）



下記のURLまたはQRコードからお申し込み下さい。

https://www.noastec.jp/news/seminar-event/post_2923.html

※会場・オンライン参加等 お申込みが分かれておりますので、ご留意ください。

問合せ先

(公財)北海道科学技術総合振興センター（ノーステック財団）
ビジネスソリューション支援部 安田 町田 堀内 黒澤
〒001-0021 札幌市北区北21条西12丁目 コラボほっかいどう

TEL 011-792-6119
E-mail hcluster@noastec.jp

※お申し込み頂きました氏名、会社名、電話番号、メールアドレスなどの個人情報は、本事業に関わるイベント案内等を行るために使用させて頂くものとし、申込者の同意なく目的外の利用および第三者への提供はいたしません。また、ノーステック財団の責任において適切に管理いたします。